

システムキッチン製造

interview

TOTOハイリビング

千葉和貴さん…製造 塗装課 8年目25歳

千葉さんの勤務地：
千葉県茂原市

システムキッチンや
洗面化粧台の材料を
私が塗装しています

TOTOは、東洋陶器株式会社という社名で1917年に創立し、現在はトイレ、バスルームなどの水まわりの住宅設備機器メーカーです。その中でも、システムキッチンや洗面化粧台の製造を行うTOTOハイリビングの本社・工場が、じつは千葉にあるのです。TOTOハイリビングの塗装課で働く千葉和貴さんにお話をうかがいました。

TOTO ハイリビングのショールーム。シンクやコンロ、収納が一体になっているキッチンを、システムキッチンという。



Q この会社で
どんな仕事をしていますか？

TOTO グループは住宅設備機器の総合メーカーです。TOTO ハイリビングはそのなかでも、システムキッチンと洗面化粧台の製造を担当している会社です。私は塗装課で塗装工程を担当し、扉とパネルに塗料を吹き付けて塗る作業と、塗り終わった塗装扉（以下、製品）の出来映えを確認する品質検査をしています。塗装工程は、製品とパネルに適したMDF[※]という木質ボード（以下、ベース材）を使い、塗料をタンクに詰めてスプレーでベース材に吹き付けて塗ります。塗料は製品によって混ぜる割合が決まっているので、配合を見ながら自分で作ります。品質検査では、製品にゴミが入っていないか、傷がないかを目視や、手でさわって確認します。塗り終わった製品を、照明の下で色々な角度に傾けながら、傷がないかを確認します。扉は商品の印象となる大切な製品なので、1枚1枚に責任をもって確認をしています。

千葉さんのある1日

- 09:00 塗料吹き付け・乾燥炉投入。
- 10:30 休憩。
- 10:40 塗料吹き付け・乾燥炉投入。
- 12:30 昼食。
- 13:10 塗料吹き付け・乾燥炉投入。
- 15:00 休憩。
- 15:10 製品の品質検査。
- 17:20 退勤。



Q この仕事はどのようにして
社会に役立っていますか？

TOTO ハイリビングでは、よりよい製品を、適正な価格でお客さまに届けるために「もっと効率的な生産ができないか？」を追求しています。

例えば、デジタル技術を扱える人材育成に力を入れていて、社内での研修制度も豊富です。最近では「製品がベルトコンベアから流れてきたら、検知してブザーが鳴るセンサー」を、職場の上司と一緒にプログラミングしました。「だれもが学び、良品と均質なもののづくり」を進めることが、お客さまや社会の役に立っていると思っています。



塗料をスプレーとつながっているタンクに詰めて、塗装の準備を行う。



専用のブースの中で、ベース材に塗装する。色を塗るときもあれば、光沢を出すための塗料（パール）を塗ったり、コーティングをしたりもする。



千葉さんがプログラミングを行った設備。赤外線センサーに製品が触れると、ブザーが鳴って知らせようになっている。

Q なぜこの仕事を 目指したのですか？

小学生のころ、TOTO ハイリビングで「リモデルフェア」という、ショールームと工場の見学会が行われていて、会社のフットサルコートでフットサル大会もあり、友達と参加したんです。きれいなショールームだけでなく、並んでいる製品をつくる裏側も一緒に見たことが、当時大きな刺激になり、「将来はここで働きたい」と思いました。工業系の学科がある高校へ進学して就職活動を始めたとき、まず求人票からTOTO ハイリビングの名前を調べました。毎年求人票にTOTO ハイリビングの名前があることを確認していたのですが、なぜかその年に求人票がなく、慌てて先生に確認してもらい、求人票を出してもらうことができました。そして採用試験を受けて入社することができました。子どものころからの念願が叶い、とてもうれしいです！

千葉さんの夢ステップ

小学校 サッカー選手

小学校のころから好きなスポーツだった。



中学校 海外チームのサッカー観戦

あこがれの選手のプレイを、現地で見てみたかった。



高校 大人になったら友達とお酒の飲みに行く

高校のサッカー部の友人と、大人になっても遊びに行きたいと思うほど、一緒にいて楽しかった。

中学時代、サッカー部の仲間と修学旅行を楽しむ千葉さん。



my tools



特殊な塗料を使用するため、塗装作業をするときには、防護服と防じんマスク、帽子と手袋を着用する。

Q 仕事への「こだわり」を 教えてください

自分が使うときにうれしいと思えるものをつくらせているかということを、常に考えています。自分がうれしいということが、究極のお客さま目線だと思うからです。とくに塗装はお客さまがいちばん見る部分なので、工場のルールだけでなく、自分の中にも「ここまでやりきる」という基準を作って作業しています。ゴミなどが入らずに一発できれいに仕上げられたときは達成感があります。検査工程では、製品に修正がなく次の工程に渡せたときや、無事お客さまの手元に届いたときにやりがいを感じます。私が塗装を担当した製品を、お客さまに「買ってよかった」と思ってもらえることがなよりの幸せです。

千葉さんは、茂原樟陽高等学校[※]出身。採用担当の方も、「貴重な人材と出会えてうれしいです」と話してくれた。



千葉さんが冬のディズニーリゾートへ遊びに行ったときの一枚。



Q プライベートの過ごし方を 教えてください

晴れている日はドライブに行ったり、ディズニーリゾートなどのテーマパークに遊びに行ったりしています。とくにディズニーランドが好きで、季節に1回は必ず行くようにしています。家で過ごすときには、ドラマや映画を見てゆっくりすることもあります。生まれも育ちも茂原市で、今も茂原市に住んでいるので、近所で遊ぶことも多いです。とくに茂原七夕まつりは私のおすすめのイベントです。

Q この仕事を目指すなら、 今、何をすればいいですか？

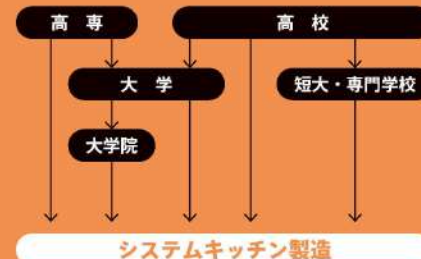
何事にもチャレンジすることです。TOTO ハイリビングの社長・大石さんの好きな言葉に「失敗を恐れずにやればできる、やれば成長できる」という言葉があり、私はこの言葉を胸に刻んでいます。「やればできる」という強い気持ちをもって挑戦できる精神力は、社会人になってからも必ず役に立ちます。私自身、できることを増やしたい、成長したいという思いから「危険物取扱者（乙種第4類）」という資格を新たに取得了。みなさんもぜひ、部活動や授業の発表など、緊張する場面こそ一歩踏み出してみてください。もしそのときに上手くできなくても、絶対に成長できていると思います。

career path overview

システムキッチン製造として勤めるには？

システムキッチン製造の仕事を目指す場合、工業高校や、工学系の学部・学科のある大学や専門学校へ進学し、ものづくりについての基礎知識や技術を学ぶことが近道です。また、就職後に部署の異動がある可能性もありますので、新しいことに前向きに取り組むことができる姿勢を育むことも大切です。

また、必須となる資格はありませんが、就職後に取得しておくとう利な資格として、「危険物取扱者」「電気工事士」などがあります。



※茂原樟陽高等学校→51 ページ参照。

※この進路は一例です。企業によって求められる資格や、学歴はちがいます。また高専や短大から大学院に進学するなど、実際の進路はより多様となっています。